

氏名	丸山優	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	老年看護学				
学位	博士（看護学）				
学歴	1999年千葉大学看護学部卒業、2004年千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程修了、2017年順天堂大学医療看護学研究科博士後期課程修了				
経歴	2004年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助手、2012年同講師、2018年同准教授				
所属学会（役職）	日本老年看護学会（理事）、日本認知症ケア学会（代議員）、日本看護科学学会、日本看護教育学会、千葉看護学会、プライマリケア学会、日本保健医療福祉連携教育学会、S P U学会				

【2021年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし	共著				
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	都市部の診療所看護師が有するコンピテンシーとその構造	共著	あり		宮城大学研究ジャーナル,1 (2) ,36-45	國澤尚子、丸山優、畔上光代、水間夏子、辻玲子、大塚真理子
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	認知症の人とその家族を支援する専門職の連携実践能力 B町の在宅サービス関連施設等の職員調査から	共同		第22回日本認知症ケア学会大会（WEB）	桂晶子、成澤健、出貝裕子、中込詩織、萩原潤、徳永しほ、國澤尚子、丸山優、畔上光代、大塚真理子	2021.6
2	高齢者の望む暮らしの継続を支援する看護実践の実態-A県における地域包括支援センター看護師への質問紙調査から-	単独		日本老年看護学会第26回学術集会（WEB）	○丸山優	2021.6
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）			高齢入院患者のmobilityを促進する急性治療期の看護実践プロトコルの開発	研究代表者	2021.4～2024.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究B）			高齢者の外反母趾・浮き趾による転倒予防に対する看護介入の効果	研究分担者	2021.4～2024.3
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究B）			認知症高齢者と家族の質の高い継続的な暮らしを目指した研修の社会実装と評価	研究分担者	2018.4～2022.3
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	老年看護学IV		2	3年次生を対象に、医療機関と地域が継続して高齢者を支援することを学べるようにグループワークを支援した。		
2	在宅看護学特論Ⅰ（大学院）		2	ICFについて教授し、医学モデルによる問題志向型アセスメントと、社会モデルによる目標志向型アセスメントを事例を用いて、医学モデルと社会モデルの統合を学べるよう工夫した。		
3	老年看護援助論（大学院）		2	人生の終焉におけるエンド・オブ・ライフケア（晩年期ケア）について教授し、各自の体験事例を用いて、老年期の「死」を含めた看護のあり方について考察した。		

(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	老年看護学Ⅱ		2	3年次生を対象に、認知症をもつ高齢者への日常生活援助方法の学習を目的として、講義、演習を行った。今年度は、遠隔授業で動画教材を活用して、学生が主体的に取り組めるよう工夫した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
1	老年看護学実習Ⅰ	○	2021.4～5	2年次生を対象に老人福祉センターにおける実習を担当した。感染対策をとりながら、臨地での実習を行えるように工夫した。高齢者へのインタビューとインターネットを活用した地域に関する情報収集を実施した。
2	老年看護学実習Ⅱ		2021.10～12	3年次生を対象に、埼玉協同病院回復期リハビリテーション病棟での実習指導を担当した。感染対策をとりながら、学生が入院中の高齢者と関わり、主体的に実践できるように指導した。
3	総合実習(老年看護学領域)		2021.7	4年次生を対象に、埼玉協同病院回復期リハビリテーション病棟での実習指導を担当した。学生の学習課題を踏まえて、臨地実習において入院中の高齢者や専門職との関わりから学びを深められるように指導した。
4	IPW実習		2021.8	実習施設とWEBでつなぎ、対象者の望む生活を支援するための多職種で協働した活動について学生が主体的に学べるように支援した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2021.4～2022.1	主指導 2名	副指導 0名
(5) その他				
	名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
1	札幌医科大学地域医療合同セミナー1 ゲストスピーカー	2021.10	「医療・福祉における多職種連携について」をテーマに、IPWの発展背景や医療福祉専門職の教育背景を踏まえて講義を行った。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	看護研究指導講師	越谷誠和病院	看護研究指導	2021.4～2022.3
2	看護研究講評	越谷誠和病院	看護研究発表に対する講評	2022.2
3	看護研究講評	埼玉看護協会第7支部	看護研究発表に対する講評	2022.1
4	介護支援専門員研修講師	埼玉県社会福祉協議会	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義	2021.6
5	埼玉未来大学(川口)講師	公益財団法人いきいき埼玉	認知症と生活習慣病	2021.7
6	埼玉未来大学(川越)講師	公益財団法人いきいき埼玉	認知症と生活習慣病	2022.1
7	埼玉県立大学IPW総合課程講師	埼玉県立大学	IPWの基礎(5) IPWにおけるチーム活動とチーム形成	2021.8
8	埼玉県立大学専門職公開講座講師	埼玉県立大学	「本人が望む暮らしの実現」を目指したケースマネジメント研修会；第1回誤嚥性肺炎	2021.10
9	日本老年看護学会基盤強化推進プロジェクト「語ろう！with/afterコロナにおける老年看護実践・教育の挑戦」企画・話題提供	日本老年看護学会	第1回：語ろう！withコロナの老年看護学実習～新型コロナウイルス感染症下における臨地実習教育経験からAfterコロナに向けて～	2021.12
10	科研費応募説明会講師	埼玉県立大学	科研費申請にあたっての体験談	2021.8
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	日本老年看護学会	理事(庶務担当)	2020.6～2022.6	
2	日本老年看護学会	基盤強化推進プロジェクト委員	2020.6～2022.3	
3	日本老年看護学会	編集委員会委員	2020.6～2022.6	
4	日本老年看護学会	第28回学術集会企画委員	2022.1～2023.6	
5	千葉看護学会	査読委員	2018.4～2022.3	
6	日本保健医療福祉連携教育学会	査読委員	2020.2～2023.3	

7	日本認知症ケア学会	代議員	2020.5～2024.5
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
(4) その他			
	項目	相手方等	内容
1	該当なし		
5. 学内運営			
	項目	相手方等	内容
1	全学的委員会及びセンター業務等	教務委員会委員	2020.4～2022.3
2	学科等における委員会等	カリキュラム検討	2020.4～2022.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		